就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	あめ・はる
住 所	山形県東村山郡中山町長崎3062-1
電話番号	023-665-5432

(I) 労働時間						
①1日の平均労働時間が7時間以上						
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満						
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満						
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40				
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0					
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満						
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満						
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点				

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支が それぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度に おける生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		5
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	0	点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

		(Ⅲ)多様な働き方(※)
		①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		②利用者を職員として登用する制度
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
	0	就業規則等で定めている
		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		④フレックスタイム制に係る労働条件
		就業規則等で定めている
35		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		<u>⑤短時間勤務に係る労働条件</u>
		就業規則等で定めている
		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		<u>⑥時差出勤制度に係る労働条件</u>
		就業規則等で定めている
		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		⑧傷病休暇等の取得に関する事項
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
<u> </u>	9	小計 (注1)

小計 (注1) (※) 任意の5項目を選択すること (注1)8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

事業所番号	0611000068
管理者名	古内 恵
対象年度	令和4年度

	(Ⅳ) 支援力向上(※)		
0	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
:	参加した職員が1人以上半数未満であった		
:	参加した職員が半数以上であった	0	
0	②研修、学会等又は学会誌等において発表		
	1回の場合		
	2回以上の場合	0	
0	③視察・実習の実施又は受け入れ		
	いずれか一方のみの取組を行っている		
	いずれの取組も行っている	0	
0	④販路拡大の商談会等への参加		
	1回の場合		
	2回以上の場合	0	3
0	⑤職員の人事評価制度		ľ
	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	
	⑥ピアサポーターの配置		
	ピアサポーターを職員として配置している		
	⑦第三者評価		
	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
	③国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
	都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
	小計 (注2)	10	

(V)地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点

_____ | 1事例以上ある場合:10点

項目		点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

125		合計		
点 /200点	125		点	∕200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

(I)勞働時間										
前年度(令和4年度)										
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	27, 088. 0	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	6, 112		利用者の1日の平 均労働時間数	4. 4	時間		
△=1 #88 / △□ □□			(Ⅱ)生産活	動						
会計期間 (6月~ 5月) 前々年度 (令和2年度)										
生産活動収入から経費を除いた額	7, 728, 119	一円	利用者に支払った賃金 総額	13, 807, 050	円	収支	▲ 6,078,931	円		
前年度 (令和3年度)		_			_					
生産活動収入から経費を除いた額	8, 411, 923	_ <u>_</u>	利用者に支払った賃金総額	21, 744, 008		収支	▲ 13, 332, 085			
並た床 (4た床) におはる 中	(エ) 多様な働き方 前年度(4年度)における実績(全体表「(エ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)									
①免許・資格取得、検定の受			者を職員として登用す				条件及び服務規律 ***	4		
◎免許・資格取得、検定の受ける制度を活用した人数			として登用した人数 1名は雇用継続期間が6月1	1 名	9 往 1	三勤務を行った人	双	名		
※取得を進めた免許等:日本			1名は前年度末日まで雇用		*実施	した期間: 月	日~ 月 日			
		※登用	した日 4年 4月	26日		時間(在宅勤務):		`		
制度の活用内容:受験費用	の助成	勤務	形態: 臨時社員		職務	内容:				
			時間: 8時30分~16時	30分						
		職務	内容: 生活支援員							
④フレックスタイム制に係る	る労働条件	⑤短眼	i間勤務に係る労働条件		⑥時急	色出勤制度に係る:	労働条件			
◎フレックスタイム制を活用し			間勤務に従事した人数	名		き出勤制度を活用		名		
 	B B	*実施	した期間: 月 日~	月 日	*実施	した期間: 月	日~ 月 日			
就業時間(コアタイム): 時				·~ 時分		時間(早出の場合)		分		
職務内容:		職務	内容:			時間 (遅出の場合)		分		
					職務	内容:				
⑦有給休暇の時間単位取得:	又は計画的付与制度	⑧傷症	休暇等の取得に関する	事項						
◎時間単位取得を活用した人数	名	◎傷症	休暇等を取得した人数	3 名						
◎計画的付与制度を活用した										
※取得した制度 有給休暇の			した内容: 病気休暇 ノた期間: 令和4年8月19	日~令和4年9月19日						
□ □ □ □ □計画的付与 取得した期間: 令和4年5月7		就業時								
取得日数・時間 4日	1 1/11 1 0// 12 1	職務内		,,,,						
					(※)当	該制度等を活用した任	意の1名の実績を記載			
			(Ⅳ) 支援力	向上						
前年度(4年度)における実	績(<u>全体表「(Ⅳ)支援力向</u>	上」の各項	目の取組ありとした場合に実績	<u>績を記載</u>)						
①研修計画に基づいた外部研			、学会等又は学会誌等		③視緊	と・実習の実施又	は受け入れ			
◎研修計画を策定している	<u> </u>		、学会等又は学会誌等に			的事業者の視察・実習		✓		
◎研修実施回数 外部 7回 対象職員数	/内部 2回	光表 ※研修、学	している回数 精神障がいます場の障	4 回がい特性と支援技法を学ぶ研修		^{事業所の視察・実習を} 的事業者名	受け入れている 株式会社カイセイ			
うち研修受講者数	6 人	実施		27 日		17)	5月 27日	2 人		
※研修名 保護観察所の役割と特別	調整対象者の関わり方について		誌等名		※他の	事業所名	むすび深町			
	官 牧野誠様	掲載		日	実施E	日/参加者数	3月 7日	2 人		
実施日・受講者数 10 月	月 4 日 7 人	発表:	テーマ							
④販路拡大の商談会等への	参加	⑤職員	の人事評価制度		⑥ピ フ	アサポーターの配				
◎販路拡大の商談会等への参	多加回数 3回	◎職員	の人事評価制度を整備し	している	⊚ピア	サポーターを配置し	している			
	10 m = 11		(人事評価制度を周知し				「障害者ピアサポート研修			
	規取引に向けた商談会		『価制度の制定日 2 『価制度の対象職員数	年 6月 1日		受講している				
主催者名 落合 日時 1 1	6 名	※配置		月 日						
内容 主催者による関連企業や個	月 15 日 個人に向けた作業機会の提案		と給・昇格を行った者 、事評価制度の周知方法	1 12	職務					
	や販路拡大に向けた商談		字資料による閲覧を可能	としている						
介 第二去鞭压		⊘ ⊨=	は増進ル担体がウルシャ	牧笙の 翻転筆						
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以	り内に		₹標準化規格が定めた規 ○が制定したマネジメン							
福祉サービス第三者評価を	<u></u> .		らい制定したマネンス。 第の認証等を受けている。	<u></u>						
	1 日		を受けた日 月	日						
第三者評価機関		規格	等の内容							
					(※) 宝宝	績のうち1事例を記載				
					(水)天1	吸いノン!尹栁を記戦				